



協 育



村山市立楯岡中学校

学校だより

令和7年度

5月20日号

文責 校長 加藤

自分・仲間・楯中とふるさとを大事に

「心を耕し 感性をみがく活動」がいっぱい

【5月1日（木）北村山長距離記録会（兼：県中学駅伝予選会）大健闘】

楯岡中有志を代表する男子6名、女子5名の選手が激走。選手たちは、自主的に参加を希望し、朝練習など部活動以外の時間を使って、工夫しながら努力を積み重ねてきました。「自分の精一杯」を出し切り、女子は総合第3位、男子は総合第5位入賞を果たしました。タスキをつなぐ形式ではないレースでも、心をつなぐ魂の走りが光りました。控え選手やマネージャー、チームみんなが一つになった時間でした。



選手たちの力走



チーム楯中の「絆」は強かった！

【4月28日（月）県縦断駅伝競走大会：「驚きと感動」の全校応援】

本年度の生徒会は、「地域の一員として貢献したい」という思いを大事にしています。本気で頑張る人の真剣さや美しさを感じながら応援し、選手だけでなく地域の方々にも元気をプレゼントできればとの思いで、全校生で行いました。吹奏楽や応援リーダーによる華やかな激励、全校生が沿道いっばいに広がり、絶え間なく続く声援に地元北村山チームは大躍進。生徒たちにとって、本物に触れ、驚きと感動を味わう貴重な経験ができました。



応援リーダーたちの勇姿



吹奏楽部の華やかな応援



速さと真剣さに驚きと感動

「さわやかなあいさつ」からのスタート

笑顔で
あいさつ

生徒会役員が登校時に、生徒昇降口前で「あいさつの交流活動」を行っています。「笑顔であいさつ」「さわやかなあいさつ」「明るいあいさつ」の看板を持ちながら、交流を続けています。「今日も一日、頑張ってみようかな」といった温かい空気が流れています。



学校に温かさとエネルギーを注ぎ込む「朝のあいさつ交流」

あいさつは「今を幸せにする」だけでなく、将来社会に出たときに、人とのかかわりの中で大事なスキルの一つです。これからも生徒同士の活動を通して、あいさつの必要性について考える場面をもち、さわやかなあいさつが行き交う学校であり続けたいと思います。ぜひご家庭や地域のみなさまからも、温かいお声かけをお願いいたします。

美しい彩「いのちの水」があつてこそ



生徒会美化委員が毎朝、昇降口前の「人権の花」に水やりを行っています。やさしく丁寧に水を与えることによって、それぞれの花が輝きを増し、一段と元気になっていきます。「ありがとう」とほほ笑んでいるように見えます。



「ありがとう」の声が聞こえてきそうな「やさしさあふれる活動」

本校の「めざす生徒像」の一つに、「やさしさや美しさに感動できる豊かな感性を持った生徒」があります。こういった活動を通して、感性をみがくとともに、いのちの大切さについて考える「心を耕す活動」を積み重ねてまいります。



「感性をみがく」学年のスペシャルな活動

「地域貢献」「研修の旅」で みがき合い・学び合う

【5月16日（金）1年：「東沢公園クリーン作戦」】

1年生が5月30日（金）から開催される「バラまつり」に向けて、美しい公園に整える活動を行いました。全国各地からふるさと村山市を訪れる観光客に、きれいなバラ公園を楽しんでもらいたいという思いから、ごみ拾いや落ち葉拾いをしました。



全国のみなさんへ届けたい「ふるさとの美しさ・ふるさとの誇り」

この活動は総合的な学習の時間で取り組んでいる「地域貢献の一つ」です。生徒たちがこの活動を通して、地域の誇り、ふるさと村山市に関心をもつことがねらいです。生徒たちは、さらに美しく整った公園に満足感でいっぱいになりました。ぜひ生徒たちの思いと一緒にその美しさを感じ取ってください。

【5月16日（金）2年：「2025 花の植栽3者合同活動」】

2年生が村山産業高校さんと（株）三和技術コンサルタントさんとの合同活動として、楯中前の歩道に花苗の植栽を行いました。花苗は高校生が愛情を込めて育てたものです。植栽のデザインも高校生がアドバイスしてくれました。花苗などの費用については、三和技術さんからご負担いただいております。



学校やふるさとの美しさは「自分たちの手で」

中学生が高校生や社会で活躍する大先輩と一緒に、「世代を超えた協働活動」に取り組むところに大きな意味があります。活動したからこそ、この地域の美化や保全活動が「自分事」になっていきます。高校生のみなさん、三和技術のみなさん、本当にありがとうございました。みんなでこの地域を美しくする、よりよいものにしようという思いが結集した価値ある時間になりました。楯中前をお通りの際は、ぜひ足を止めてご覧になってください。

【5月14日（水）～16日（金）3年：「修学旅行」】

3年生が2泊3日の行程で、東京・関東方面への研修の旅に出かけてきました。「Special Memories（スペシャル メモリーズ）」のスローガンのもと、日常を飛び出し、新たな文化に触れ、視野を広げる旅です。

国会議事堂など社会の公民分野と直接つながる研修や、「いのち」について考える舞台芸術「劇団四季のライオンキング」の観劇といった定番の内容以外にも、興味関心に応じたコース選択制（4コース）の旅や東京の大学生がエスコートする小グループの研修など盛りだくさんの旅。本物に触れ、五感を震わせる驚きと感動の連続。これまで経験できなかった空間や時間にどっぷり浸る旅となりました。

選択制の旅：TOKYO GLOBAL GATEWAYで「体験型の英語学習」を満喫中



やっぱり英語って大事！



体験型アトラクションに挑戦中



東京タワー展望台にて



竹下通りを満喫中



浅草寺にて



夢の島熱帯植物園にて

小グループの研修：東京のど真ん中にある「村山の大わらじ」に感激！

今回の修学旅行は、山形よりも人が多い東京でした。直前まで、先生の指示どおりにならないところもありましたが、いざ修学旅行となると、整列や点呼など素早くできていたと思います。14日から16日まで、精一杯東京を楽しんできたので、3年生全員で、Special Memoriesをつくり上げることができたと思います。 実行委員長 井上 みゆ さん

Special な思い出いっぱいの修学旅行になりました。初めてのライオンキング、初めてのディズニーランドと「初めて」のことがたくさんあって、とっても楽しい3日間になりました。人の多さや時間の管理に困ることもありましたが、「空間・時間・仲間」を大事に、『幸せ』をつくることができました。 副実行委員長 矢萩 悠莉（ゆうり）さん

【お知らせ】吹奏楽部定期演奏会：6月1日（日）14：30～ 村山市民会館（入場無料）
東北大会連続出場を狙う我が吹奏楽部の第21回定期演奏会が開催されます。「感性をみがく」うえでも、貴重な時間となります。ぜひ会場で温かい励ましをお願いいたします。